

# 1. フジシールグループの経営理念・ビジョン

## 経営理念

— 包んで〈価値〉を —  
日々新たなところで  
〈創造〉します。

## スローガン

創造を〈夢〉と呼ぶ。  
創造へのチャレンジを〈勇気〉と呼ぶ。  
創造のぶつかりあいを〈信頼〉と呼ぶ。

## わたしたちのミッション

パッケージングを通じ、すべての人が笑顔で  
安心して暮らせる循環型社会・持続的社会的実現に  
貢献します

## わたしたちのビジョン ～ありたい姿～

### 人と環境にやさしい価値を届ける

- パッケージング市場で持続的成長
- 持続可能な社会の実現に貢献する会社
- ワクワクを創る会社～ワクワクなしに成長なし～

## 行動指針

変化とともに変化する

## 2. フジシールグループのマテリアリティ

マテリアリティはわたしたちのビジョンに直結し、持続的社会的な貢献につながります



フジシールグループでは、持続可能な社会実現に向け、パッケージング業界のリーディングカンパニーとして貢献していくことを9つのマテリアリティとして整理し、SDGsの目標もマテリアリティに対応させています。

2020年に策定したマテリアリティは、社外取締役と共に毎年、社会からの要請に合致しているかを検討、マテリアリティの定性目標並びにKPIの見直しを行っています。

フジシールグループが持つ知的資本を活用し、パッケージの新たな価値や新事業の創出を目指して、

- ①人に優しいパッケージの開発
- ②開発製品のスピード立ち上げ
- ③次世代事業の創出

に、適切な知財・無形資産投資を行っています。

# 3. 知的資本獲得への投資

E environment

S social

G governance

## 環境

2020~

**最薄20μmシステム**

18μm再生PET巻き付けラベル

コンパクト洗剤にシュリンク使用で容器統一化

飲料ボトル缶(缶の統一化で在庫削減)

**シュリンク台紙でプラスチック使用量削減**

フジパウチ®

ブックレットによる脱箱

CO2削減対応ドライスチームトンネル

ペットボトルと一緒にボトルに再生できるRECシュリンク

薄肉シュリンクラベルと高速ロータリーラベラーのシステム開発を実現



プラスチックケースやブリスターパックよりもプラスチック使用量が少ないパッケージを提案



2010~

飲むヨーグルト:共通容器+シュリンク

環境対応ラベル:生分解・再生PET・低比重・乳白・オレフィン(欧州)

通い式プラ段+コンテナ

省エネヒーター

**複数回詰替パウチでプラスチック使用量削減**

省プラ容器パウチ

世界最速パウチシステムで生産性アップ

大容量パウチにすることで詰め替えパウチ自体のプラスチック廃棄量を削減する取組みを開始



消費者自身がラベルをはがしやすいように改良することで容器リサイクルに貢献

2000~

**容器包装リサイクル法:透明ボトル+シュリンクラベル**

**+ミシン目開発**

- ・デラベルタックラベル
- ・オフモールドラベル

剥離紙を使用しない感熱ラベル

加工食品に生分解フィルムのキャップシール採用

高速ストレッチラベラー、シュリンクラベラー開発で生産性アップ

ロールフィーダー方式開発:流通段ボール削減と客先生産性アップ



1990~

**直接印刷→シュリンクラベルにより容器の共通化による在庫削減**

PETボトル+シュリンクラベル

脱塩ビフィルム開発:OPS PETシュリンクラベル

高速ラベラーで客先生産性アップ

製品リニューアル時も印刷済み容器の廃棄が不要。



環境関連の開発に関する特許:250件以上

(2022年12月末時点)

# 3. 知的資本獲得への投資



社会

2020～  
 フードロス対応冷凍食品へのラベル  
 ラベル装着機位置規制により容器廃棄削減対応機械  
 ブックレットによる情報表示の拡大



必要な情報をコンパクトに  
 パッケージ上に凝縮

2010～  
 医薬品にセキュリティタックラベル  
 充填加工含めた一括受託システム確立  
 PEG式流動食パウチ  
 遮光性ラベルにより賞味期限延長可能

容器を変更することなく、  
 内容物に合わせて遮光性  
 ラベルを使用し、内容物  
 を保護

ユニバーサルデザイン洗剤容器+シュリンクラベル



2000～ 断熱ラベル開発(日本、米州、欧州)

流動食パウチ  
 目薬オーバーラップ(毒物混入事件対応)  
 ボタン電池向け包装  
 食品一次充填環境整備

温かい飲み物でも持ちやすく、  
 かつ保温性を高める断熱ラベル



1990～ 店頭での封かんキャップシール 商品の安全性を確保

カップラーメンの外装シュリンクラベル+開封タック  
 タイレノール事件:安全キャップシール(米州)  
 森永グリコ事件:タンパーシール(日本)  
 宅配牛乳キャップシール  
 ユニバーサルデザイン容器+シュリンクラベル  
 輸液用シュリンクハンガー  
 飲料キャンペーンラベラー  
 ビジネス(ボスジャン)



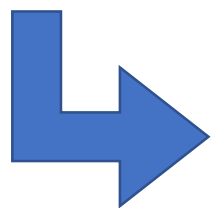


## 4. 知的資本の創出による事業競争力維持と拡大

### 人に優しいパッケージの開発：「アイデアバンク」制度の活用

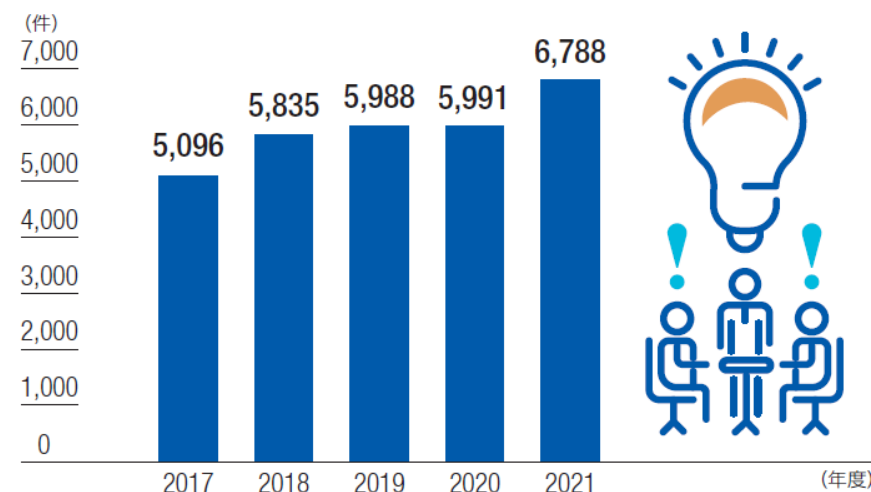
定性目標	KPI(重要業績評価指標) 2023年まで	現状数値 (2022年3月末現在)	主な取り組み	社会に提供する価値
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全社員が、使命と誇りを持ち、日々、人にやさしいパッケージの創造にチャレンジできる機会の創出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● グループ全体でアイデアバンクの応募件数 10,000件/年</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アイデアバンク:全リージョン実施 6,788件/年</li> </ul>	全社員を対象とした <ul style="list-style-type: none"> <li>● コーポレートビジョンの浸透活動</li> <li>● アイデアバンクの展開と表彰</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人にやさしい高付加価値の製品とサービスの創出</li> <li>● 社会に豊かな生活の提供</li> </ul>

アイデアバンクとは、生産、事務、人間関係等の改善についてアイデアを発表することによって、全社員の研究心と改善意識の向上を図るものです。開発業務に関わる社員だけでなく、全社員が個々にビジョンに繋がるべきことをブレイクダウンしてアイデアを創出、そのアイデアを元に改善活動を展開します。



- ✓ 次世代につながるアイデアを発掘し、利益を生み出すサイクルへつなげる
- ✓ 改善意識を持つ人財の育成と職場の土壌づくり
- ✓ 優秀評価のアイデアに対する表彰により、社員のさらなるモチベーションアップにつなげる
- ✓ 21年度より海外リージョンも参加、グループ全体でアイデア創出を加速

アイデアバンク※件数

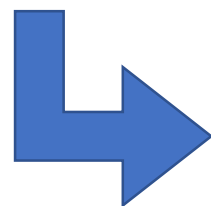


# 5. 知財投資とその成果

## 知財・無形資産投資活用サイクルによる開発製品のスピード立上げ

定性目標	KPI(重要業績評価指標) 2023年まで	現状数値 (2022年3月末現在)	主な取り組み	社会に提供する価値
<ul style="list-style-type: none"> <li>高い検証能力と多様な技術の組み合わせを駆使した、FSGの強みである包材と機械が一体となったプロジェクトを多く創出する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>包材と機械が一体となった新規グローバル開発プロジェクトの創出数(20件) ※2020年~22年の3カ年</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>包材と機械が一体となった新規グローバル開発プロジェクトの創出数(8件)/21年実績計13件(2020年~21年)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各事業別の機械執行体制の構築と推進</li> <li>機械と包材が一体となった価値提供を推進できる人財の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人手不足改善・省人化</li> <li>消費エネルギー削減、資材ロス削減</li> <li>サステナブル社会の実現</li> </ul>

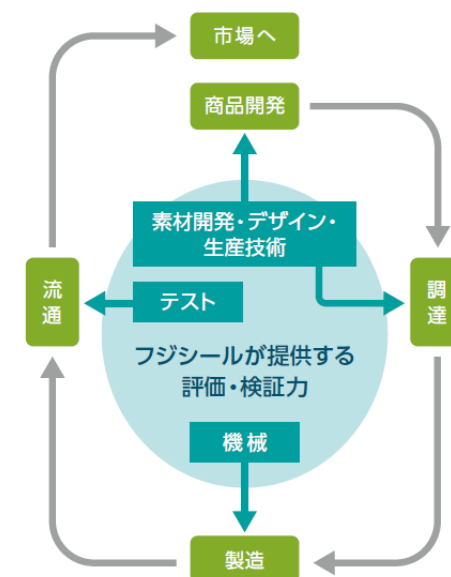
フジシールグループはお客様の包装に関わる課題に対し、総合ソリューションを提供しています。お客様とのパッケージ素材の開発、自社製の生産機械による生産技術力、お客様の工場で使われる装着・接着機械の設計・サービスを通じ、より良い製品を提供し続けることで、お客様のビジネスサイクルをスピーディーに回します。



- ✓ 包材と機械が一体となったプロジェクトを多く創出
  - ・シュリンクラベラー 20 $\mu$ m装着機械開発
  - ・フジパウチ<sup>®</sup>の機械開発 など
- ✓ 環境配慮型製品や消費者にとって使いやすい商品が増えることで社会に貢献

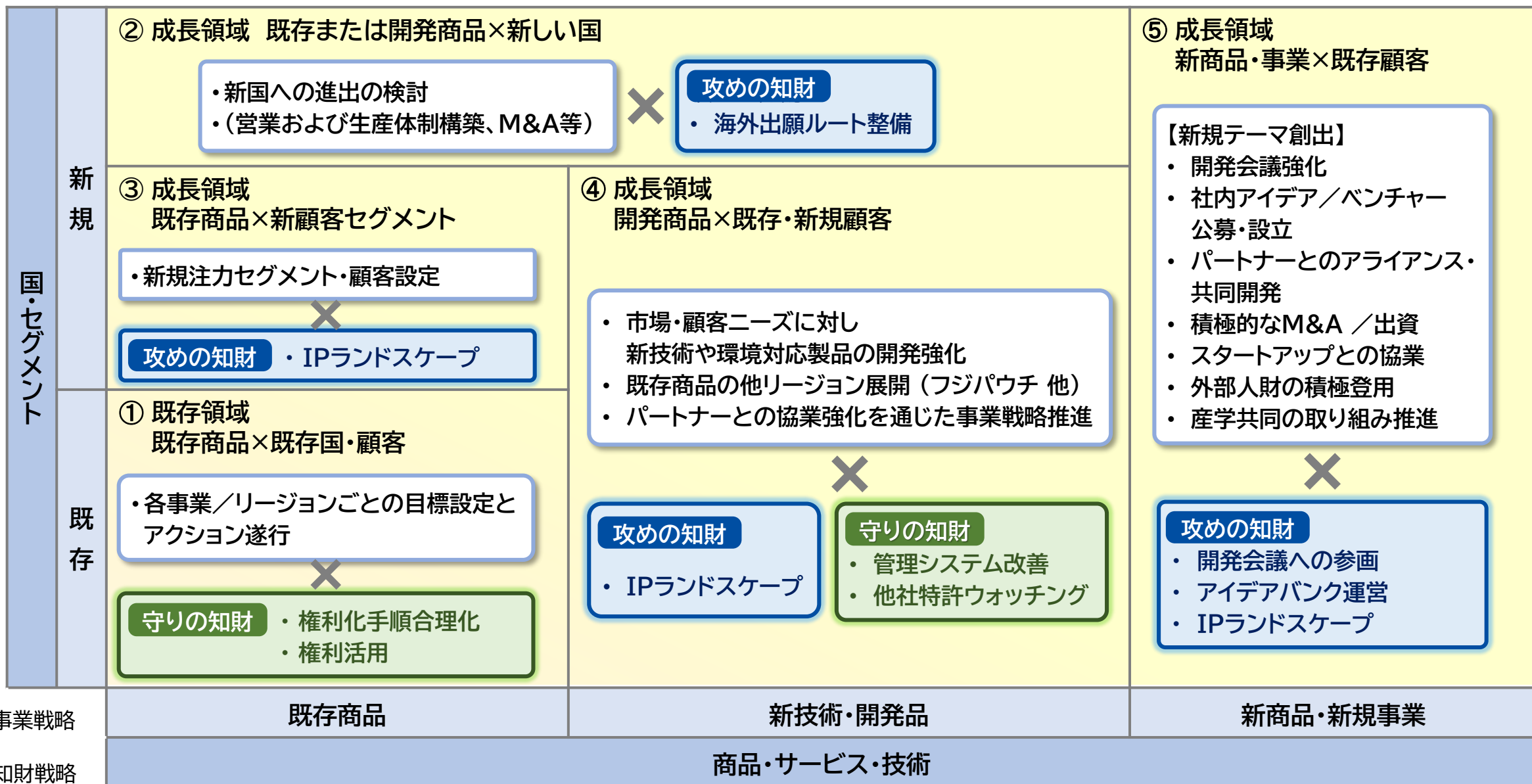



知財・無形資産投資活用サイクル



# 6. さらなる知的財産への投資

次世代事業の創出に向けて、攻めの知財/守りの知財を全社に浸透させることで、パッケージの新たな価値の創出、FSGの新たな柱となる新事業の創出に貢献します。



 : 事業戦略

 : 知財戦略